

# 県内最古！？の

## 掘立柱建物跡



### 牧山遺跡

(鹿屋市串良町細山田)



じょうもん

縄文時代後期（約 3,500 年前）の土器や石器がドーナ

ツの輪のように集中して出土し、その内側からは、掘立

柱建物跡と考えられる柱穴群や、完全な形の土器が発見

されました。県内では、今までに縄文時代晩期（約 3,000 年前）の掘立柱建物跡は見つっていますが、後期のものはなく県内最古の可能性が考えられます。

また、柱穴群の内側からは、祭祀（お祭り・お祈り）

に使用したと考えられる石冠が 1 点出土しました。県内

では、数例しか出土して

おらず貴重な発見です。

ここには、お祭りなど

をする広場を丸く囲む村

（環状集落）があったの

かもしれません。



石冠の出土状況